

日本経済新聞社主催

日経産業新聞フォーラム 2004

「北東アジア・ロジスティクス・フォーラム」

～日中韓経済圏の物流拠点としての韓国～

参加者募集

2004年6月24日木開催

無料

開演 13:00～17:00

定員500名



会場

日経ホール

東京都千代田区大手町1-9-5

日本経済新聞社東京本社ビル8階

主催：日本経済新聞社（日経産業新聞フォーラム 2004）

後援：日本貿易振興機構、大韓民国海洋水産部、駐日大韓民国大使館

協賛：J&Kロジスティクス株式会社、MFL株式会社

受講料：無料

受講者数：約500名 抽選のうえ受講券を送付します。

スケジュール

13:00～13:05	主催者挨拶
13:05～13:55	基調講演 東京大学大学院総合文化研究科・教養学部教授 深川由起子 「北東アジア経済連携と物流協力の戦略性」
13:55～14:45	基調講演 韓国海洋水産開発院長・海洋水産部政策諮問委員会諮問委員 李廷旭(イ・ジョンウク) 「北東アジア物流市場のダイナミズムと韓日連携」
14:45～15:00	休憩
15:00～17:00	パネルディスカッション 「北東アジア経済圏におけるロジスティクス革命」 ・三星物産(サムスングループ)副社長 李洙喆(リー・スチヨル) ・大韓民国海洋水産部長官政策補佐官 李龍雨(イ・ヨンウ) ・(株)野村総合研究所 戦略ロジスティクスコンサルティング室長 石井伸一 ・日本郵船(株)取締役 平野裕司 ・J&Kロジスティクス(株)社長 原瑞穂
17:10～17:40	懇談会・名刺交換会 日経東京本社内の会場にて軽食を交えながらの立食形式

基調講演



東京大学大学院総合文化研究科
教養学部教授

Fukagawa Yukiko 深川由起子氏

早稲田大学政治経済学部卒業、米国イェール大学大学院、早稲田大学大学院商学研究科博士課程修了。日本貿易振興会(JETRO)、長崎総合研究所主任研究員を経て1998年より青山学院経済学部助教授、2005年より現職。この間、韓国産業研究会(KIET)、米国コロンビア大学日本経済研究センター客員研究員、経済産業省研究所パカルティーフェローなど、通産省産業構造審議会、財務省外局為替審議会専門部会、総務省統計審議会専門部会委員、日韓FTA産官学研究会委員等。著書に「韓国先進国経済論」、日本経済新聞社、1997年、共著に「日韓の对中国直接投資比較と二国間経済協力の含意」(阿部一知・浦田秀次郎編「日中韓直接投資の進展」、日本経済評論社、2003年)など。



韓国海洋水産開発院長

海洋水産部政策諮問委員会諮問委員

Lee, Jung-Ook 李廷旭氏

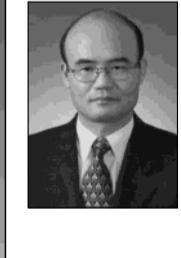
1975年 延世大学経済学部卒業。89年英国ウェーラーズ大学にて海運経済学博士取得。国際経済研究所、現、産業研究会にて分析評議会研究員(80～83年)、大統領経済秘書室研究員(97～98年)、大統領民政情報室行政官(98～99年)等を経て、1999年6月から現職。主要研究には「コンテナ港湾の競争と捕完(韓国語)」(1996.6)、及び「新たな成長産業としてのコンテナ・港湾(韓国語)」(1998.10)、等、主要著書には「国際競争力強化のための社会開発資本拡充方策(韓国語)」(1995)等がある。1982年大統領表彰。1992年産業褒章。



三星物産(サムスングループ)副社長

Lee, Soo-Chul 李洙喆氏

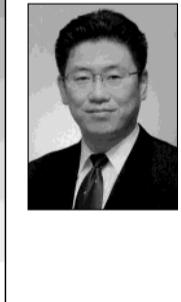
1973年 成均館大学校経営学部卒業。1993年慶應義塾大学マジカル・ディベロップメント・プログラム修了。2001年 韓国科学技術院(KAIST)にて最高知識論者課程(CKO)修了。2002年ソウル大学ASP課程修了。1973年三星グループに入社し、1977年三星物産(株)輪入課長、1981年三星ケーブル(株)物資部長、1990年三星物産(株)常務取締役(流通部門)、専務取締役(流通部門・専務部門)を経て2002年より現職(専務部門)。1995年から1997年まで駐日韓国企業連合会会長を歴任。1995年韓国政府から産業褒章を受賞し、2001年には韓・日経賞・大賞を受賞。日本に長年勤務しており、日本の経済界に詳しい。



大韓民国海洋水産部長官政策補佐官

Lee, Yong Woo 李龍雨氏

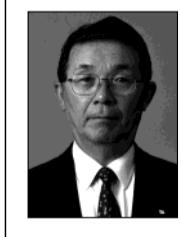
1975年 延世大学経済学部卒業後、1994年英国ウェーラーズ大学にて海運学修士号を取得。1975年行政高等考試に合格し、1976年創設された海運汽船庁の課長補佐として任用。1989年海運局振興課長、1996年創設された海洋水産部の初代総務課長を経て、1997年から蔚山地方海洋水産府、安全部長官、海洋政策局長を歴任。2003年米国Washington大学の客員研究員を経て2004年3月より現職。任用後30年間に亘り海港港湾、海洋など海に係る政策策定と開発に携わって来た大韓民国海運港湾行政の生き証人。



(株)野村総合研究所 社会システムコンサルティング部
戦略ロジスティクスコンサルティング室長 上席コンサルタント

Ishii Shinichi 石井伸一氏

1986年 北海道大学大学院情報工学専攻修了。同年4月野村総合研究所入社。以来、運営企業のマーケティング及び成長戦略、グローバル企業のサプライチェーン、ロジスティクス戦略立案と実行支援等を手がける。公職として、港湾開港では二十一年港湾基盤会議委員(国土交通省、2001年度)、海陸一貫輸送検討委員会委員(国土交通省、2002年度)、港湾開港では三十一年港湾基盤会議委員(国土交通省、2003年度)を歴任。著書に「港湾・革命」(出版社:ソニー、2000年)など。



日本郵船(株)取締役

Hirano Yuji 平野裕司氏

1963年 早稲田大学商学部卒業。同年、日本郵船入社。主に定期コンテナ航路および港湾部門に所属、85年より初代の港湾物流課長に就任。日本郵船としての総合物流業の担い手として数々からなるチームを率い、船社としての総合物流業を立ち上げた。その後、一貫して港湾物流部門に籍をおり、総合物流部門の拡充と港湾事業の確立に注力して来た。88年港湾物流部長。95年取締役、2001年6月代表取締役副社長就任。2004年4月より現職。



J&Kロジスティクス(株)代表取締役

Hara Mizuho 原瑞穂氏

1969年 下関市立大学経済学部卒業。福山通入社。情報システム部長を経て98年に物流コンサルティング会社を設立。03年に日韓合弁の国際物流会社MFLを設立。各種の物流開拓会議のほか、経営的基本的課題として物流改善に取り組み、在庫適正化・国際物流ルートの変更・物流拠点の協調会・情報システム改善などを通じた。企業価値の増大のためのコンサルティングの手法を実践している。韓国との間わりも深く、04年2月より韓国政府の委託を受けて、釜山港・光陽港の機能向上に関する方針の策定などを実行している。

お申し込み方法

お電話でのお申し込み

→ 「北東アジア・ロジスティクス・フォーラム」事務局 TEL:03-3545-8295

インターネットでのお申し込み →

<http://www.nikkei.co.jp/ad/adnet/>

締切 2004年6月10日(木)

ご応募された方からご希望の方には
右記セミナーのご案内もさせていただきます。

「物流ハブとしての釜山港・光陽港自由貿易地域投資フォーラム」

日時：2004年7月9日(金)10:00～14:00(軽い昼食をご用意いたします) 場所：ホテルニューオータニ(芙蓉の間)

主催：韓国海洋水産部、釜山広域市、慶尚南道、全羅南道

定員：250名

後援：日本経済団体連合会、日本商工会議所、日本貿易振興機構

内容：釜山・鎮海及び光陽港自由貿易地域の紹介、投資支援システム、業種・業態別の利用・投資メリット、具体的な利用・投資案内など(個別相談会あり)

お問い合わせ：大韓貿易投資振興公社(KOTRA)東京支社 03-3214-6960 invest@kotra.or.jp